



## 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 ニッキ  
 コード番号 6042 URL <http://www.nikkinet.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 取締役社長  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長  
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日  
 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 和田 孝  
 (氏名) 田中 宣夫

TEL 046-285-0227

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	6,091	△8.7	451	△29.9	485	△15.9	532	△46.9
24年3月期第3四半期	6,674	8.8	643	3.3	576	25.9	1,003	167.3

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 648百万円 (△30.9%) 24年3月期第3四半期 939百万円 (198.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	56.82	—
24年3月期第3四半期	107.08	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	10,876	4,010	36.3	420.59
24年3月期	10,616	3,547	31.0	351.20

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,942百万円 24年3月期 3,292百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,780	△2.3	620	△28.1	530	△35.9	460	△63.1	49.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料2ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	10,000,000 株	24年3月期	10,000,000 株
----------	--------------	--------	--------------

② 期末自己株式数

25年3月期3Q	625,797 株	24年3月期	624,361 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	9,374,873 株	24年3月期3Q	9,376,044 株
----------	-------------	----------	-------------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、2ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	7
(5) セグメント情報等 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景として一部で持ち直しの動きが見られたものの、欧州の債務・金融問題や中国経済の成長鈍化等により、依然として先行き不透明な状況下で推移いたしました。

このような状況の中、当第3四半期連結累計期間の業績は、タイ市場の回復の遅れや北米・中国・欧州市場の低迷等の影響もあり、連結売上高は60億9千1百万円（前年同期比8.7%減少）となりました。

損益面につきましては、営業利益は4億5千1百万円（同29.9%減少）、経常利益は4億8千5百万円（同15.9%減少）、四半期純利益は5億3千2百万円（同46.9%減少）となりました。

各セグメントの業績は、次のとおりであります。

自動車機器事業はフォークリフト用気化器の販売が減少し、売上高は6億7千5百万円（同23.0%減少）、セグメント利益は5千7百万円（同26.8%減少）となりました。

ガス機器事業は豪州向け燃料噴射システム機器は増加したものの、韓国・タイ市場向け燃料噴射システムが減少したため、売上高は28億8百万円（同7.9%減少）、セグメント利益は1億4千9百万円（同53.4%減少）となりました。

汎用機器事業は、主要マーケットである米国向けは発電機需要は増加したものの、引き続き低調に推移したことにより、売上高は37億8千3百万円（同4.9%増加）、セグメント損失は1億3千2百万円（前年同期は1億4千8百万円の損失）となりました。

不動産賃貸事業は売上高4億1千2百万円（同6.1%増加）、セグメント利益は3億5千6百万円（同11.2%増加）となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### (資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における総資産の残高は、108億7千6百万円と前連結会計年度末と比べて2億5千9百万円増加しました。主な増減項目は、投資有価証券の増加（5億1千4百万円）、現金及び預金の減少（3億円）及び受取手形及び売掛金の減少（1億3千9百万円）であります。

#### (負債の部)

当第3四半期連結会計期間末における負債の残高は、68億6千5百万円と前連結会計年度末と比べて2億3百万円減少しました。主な増減項目は、長期借入金の減少（8千1百万円）及び退職給付引当金の減少（7千4百万円）であります。

#### (純資産の部)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の残高は、40億1千万円と前連結会計年度末と比べて4億6千2百万円増加しました。主な増減項目は、利益剰余金の増加（4億7千6百万円）、その他有価証券評価差額金の増加（1億9千3百万円）及び少数株主持分の減少（1億8千7百万円）であります。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月26日に「業績予想の修正に関するお知らせ」に公表しましたとおり、通期の連結業績予想につきましては、為替動向や欧州債務・金融問題等による景気の先行き不透明感が一段と強まっていることから現時点においては前回予想を据え置いております。また、配当の予想につきましても変更はございません。

## 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用につきましては、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、この変更に伴う影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	2,693,169	2,392,904
受取手形及び売掛金	1,809,224	1,669,809
商品及び製品	317,923	384,714
仕掛品	834,052	740,488
原材料及び貯蔵品	29,751	63,737
その他	123,055	398,343
貸倒引当金	△7,752	△6,680
流動資産合計	5,799,424	5,643,316
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,951,174	1,904,127
機械装置及び運搬具(純額)	954,908	925,715
その他(純額)	698,796	543,148
有形固定資産合計	3,604,880	3,372,991
無形固定資産	70,947	205,611
投資その他の資産		
投資有価証券	1,130,991	1,645,435
その他	10,719	8,762
投資その他の資産合計	1,141,710	1,654,198
固定資産合計	4,817,537	5,232,801
資産合計	10,616,962	10,876,118
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,012,625	850,450
短期借入金	1,736,730	1,731,880
未払法人税等	14,495	8,690
賞与引当金	123,701	62,686
その他	790,699	848,063
流動負債合計	3,678,252	3,501,770
固定負債		
長期借入金	569,710	488,300
退職給付引当金	1,530,300	1,455,411
役員退職慰労引当金	100,634	80,164
環境対策引当金	7,352	7,352
その他	1,183,527	1,332,981
固定負債合計	3,391,524	3,364,209
負債合計	7,069,776	6,865,979

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	500,000	500,000
資本剰余金	49,674	49,674
利益剰余金	2,807,780	3,284,161
自己株式	△295,523	△295,841
株主資本合計	3,061,932	3,537,993
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	381,841	574,934
為替換算調整勘定	△151,057	△170,211
その他の包括利益累計額合計	230,783	404,723
少数株主持分	254,470	67,420
純資産合計	3,547,186	4,010,138
負債純資産合計	10,616,962	10,876,118

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,674,977	6,091,590
売上原価	5,118,021	4,744,745
売上総利益	1,556,956	1,346,844
販売費及び一般管理費	912,994	895,500
営業利益	643,961	451,343
営業外収益		
受取利息	1,655	1,928
受取配当金	28,093	25,923
為替差益	—	61,602
その他	15,533	6,864
営業外収益合計	45,281	96,319
営業外費用		
支払利息	59,536	53,012
為替差損	49,651	—
その他	3,479	9,635
営業外費用合計	112,667	62,647
経常利益	576,575	485,016
特別利益		
固定資産売却益	474,115	138
その他	46,271	—
特別利益合計	520,386	138
特別損失		
固定資産除売却損	2,352	3,007
投資有価証券評価損	57,517	—
特別損失合計	59,869	3,007
税金等調整前四半期純利益	1,037,092	482,146
法人税等	9,268	10,851
少数株主損益調整前四半期純利益	1,027,824	471,295
少数株主利益又は少数株主損失(△)	23,859	△61,339
四半期純利益	1,003,964	532,634

(四半期連結包括利益計算書)  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,027,824	471,295
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△64,092	193,093
為替換算調整勘定	△24,557	△15,797
その他の包括利益合計	△88,649	177,296
四半期包括利益	939,174	648,591
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	919,581	706,574
少数株主に係る四半期包括利益	19,593	△57,982



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間（自平成23年4月1日 至 平成23年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	自動車機器事業	ガス機器事業	汎用機器事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	877,995	3,049,525	3,607,536	388,694	7,923,751	△1,248,773	6,674,977
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	877,995	3,049,525	3,607,536	388,694	7,923,751	△1,248,773	6,674,977
セグメント利益（又は 損失△）	78,209	321,945	△148,306	320,722	572,570	71,391	643,961

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△1,248,773千円及びセグメント利益の調整額71,391千円は、主に連結会社間の内部取引消去等の連結修正金額であります。

2. セグメント利益（又は損失△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。

II 当第3四半期連結累計期間（自平成24年4月1日 至 平成24年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	自動車機器事業	ガス機器事業	汎用機器事業	不動産賃貸事業	合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
売上高							
外部顧客への売上高	675,925	2,808,709	3,783,583	412,399	7,680,618	△1,589,028	6,091,590
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	675,925	2,808,709	3,783,583	412,399	7,680,618	△1,589,028	6,091,590
セグメント利益（又は 損失△）	57,240	149,897	△132,130	356,677	431,684	19,659	451,343

(注) 1. 外部顧客への売上高の調整額△1,589,028千円及びセグメント利益の調整額19,659千円は、主に連結会社間の内部取引消去等の連結修正金額であります。

2. セグメント利益（又は損失△）は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

固定資産に係る重要な減損損失の認識、のれんの金額の重要な変動及び重要な負ののれん発生益の認識はありません。